

株式会社 関西丸和ロジスティクス

2023 年度 運輸安全マネジメント

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

～安全運転は、ゆずるゆとりから（ゆずる文化）～
『輸送の安全の確保』の理念の下、当社においては安全運転 10 ヶ条を規定し、
全社員に周知徹底、一丸となり取り組んでいます。

スローガン 浸透させよう ゆずる気持ちと 事故ゼロ文化

2. 輸送の安全に関する目標

2023 年度の目標
自動車事故報告規則に定めるところによる事故 0 件
責任を有する事故件数 0 件

昨年度における目標の達成状況

2022 年度目標、「責任を有する事故件数 0 件」に対し、発生 0 件で目標達成

3. 自動車事故報告規則に規定する事故に関する統計(2022 年度)

区分	転覆	転落	路外逸脱	火災	踏切	衝突	死傷	危険物等	車内	健康起因	車両故障	その他
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2022 年度「自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故」 0 件

4. 輸送に関する組織体制及び指揮命令系統

安全管理規定の運輸安全マネジメント組織図にて指揮命令を行っています。

5. 輸送の安全に関する重点施策

安全運転 10ヶ条

～安全運転は、ゆずるゆとりから（ゆずる文化）～

- 第一条 心にゆとりを持って運転します。
- 第二条 安全運転の見本となる運転をします。
- 第三条 会社・同志・家族に心配をかけません。
- 第四条 飲酒・携帯電話の使用・わき見・無謀運転は絶対しません。
- 第五条 体調管理に配慮し、無理な乗車はしません。
- 第六条 車をきれいにし、挨拶を欠かさず大切に扱います。
- 第七条 発進・駐車時も安全確保に最大限の注意を払います。
- 第八条 エコドライブに徹し環境改善・燃費改善に努めます。
- 第九条 ゼロイチ・ゼロニ・ゼロサンの車間距離と車（社）速を守ります。
- 第十条 歩行者・自転車・二輪車など交通弱者にやさしい運転をします。

6. 輸送の安全に関する計画

- ・完全対面点呼の実施
- ・過労運転防止を考慮した配車計画の実施
- ・デジタコ・ドラレコの有効活用の実施
- ・事故防止に係る組織づくりと定期会議の開催
- ・事故事例の共有化、事故原因の究明等、社員全員に周知徹底
- ・適性診断の受診と診断結果の指導助言
- ・コンプライアンス（法令遵守）の徹底
- ・事業本部主導による各事業所の事故防止活動を実施

7. 輸送の安全に関する予算等

2023 年度予算項目

- 表彰規程による無事故表彰
- 外部研修機関への派遣
- 内部研修会（会場費・講師料等）
- デジタルタコグラフ更新・導入
- AI 搭載型ドライブレコーダー導入
- 安全運転大会の実施

8. 事故・災害時等に関する報告連絡体制

安全管理規定の運輸安全マネジメント組織図により報告体制を構築しております。

9. 安全管理規定、安全統括管理者

- (1) 安全管理規定（別紙）
- (2) 安全統括管理者 村上 哲 2014年6月24日選任

10. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

- (1) 人財育成のための教育
社内安全推進員の育成を図るため隔月で安全対策会議を実施
- (2) 事故防止研修会の開催
全社員を対象に、年2回開催する。

11. 輸送の安全に関する内部監査結果およびそれを踏まえた措置内容

- (1) 全社員への周知
部門内研修会で方針・目標・計画の周知を行うが伝わりきっていない場合がある。
朝礼や定例会で定期的な発信を続ける。
- (2) 記録・議事録の作成
ミーティング・研修会は開催されているが、記録・議事録の作成が不十分なものもある。毎月の提出、集計にて実施確認を行う。
- (3) 安全運転指導者の選任と推進体制
各部門に安全運転指導者を選任・育成し、部門内の安全への指導教育及び推進状況をチェックできる体制を構築する。
- (4) 情報の共有化
事件事例の共有化、事故原因の究明等、社員全員に周知徹底する。
- (5) 車両管理
車両ネームプレートの未装着があり、安全への責任者としての自覚向上に向け装着率100%。
路上故障ゼロ・環境に配慮した点検整備の充実を図る。